

# 使用法・警告・注意を守ろう

“花火遊びは、迷惑にならない場所と時間と後始末”

## ルールを守って楽しい花火

### ① 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。

花火遊びにもルールがあります。“ぜったいに手にもって使用してはいけない花火”（打上げ花火等）があります。説明をよく読みましょう。

**事故事例** 使用方法の間違い  
兵庫県 男性 48才  
スモークボールを手を持って点火したところ  
発煙し、手を火傷。

### ② 花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊んだりしないようにしましょう。衣服に火がつかないように注意しましょう。

花火遊びをするときは、筒先の方向・場所などに十分に注意しましょう。衣服が燃えると大きなヤケドとなることもあります。

**事故事例** 火災  
新潟県 中学3年 男子  
自宅前でロケット花火をしていたところかやぶき  
屋根の上に落ちて出火。

### ③ 手持ちの筒型花火は、手の位置に注意しましょう。

手持ちの筒型花火は、筒底を握らず、筒の中程より少し下をもち、体から離して使用すると安全です。

### ④ 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。

風の強いときは、遊ばないことです。点火の際は、体を風上にして、風下の人が火の粉をかぶらないよう、風の方向に注意しましょう。

### ⑤ 水を用意しましょう。

バケツの水に終わった花火をつけましょう。残り火を完全消火し、燃えかすで庭や道路をよごさずにすみます。途中で消えた花火は水につけましょう。

### ⑥ 大人と一緒に遊びましょう。

花火遊びは危ないとおこられたため、子供達だけでかくれて遊び、事故をおこした例が少なくありません。大人が積極的に参加して、花火の正しい遊び方、火のあとしまつを指導してあげてください。

### ⑦ たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。1本ずつ遊びましょう。

1本ずつ火をつければおとなしい花火でも、数本まとめて火をつけると、熱が熱を呼んで大きな炎になって危険です。

**事故事例** まとめ消費  
香川県 男性 31才  
スパークラーをまとめて着火し、右手に火傷。

### ⑧ 正しい位置に正しい方法で点火してください。

点火の位置が種類や形状によって異なります。点火方法を確かめてローソク又は線香で点火しましょう。（マッチ・ライター、花火は使わないこと）

**事故事例** ライター着火  
東京都 男性 20才  
打上花火にライターで点火したところ、着火と同時に打ち上がり、目と周囲を火傷。

### ⑨ 花火の筒先に顔や手を絶対出さないこと。点火する時や途中で火が消えたときは、特に注意。

**事故事例** のぞき込み  
兵庫県 女性 20才  
打上げ花火を導火線に点火後のぞき込んで左目を星が直撃。視力が低下。

### ⑩ 花火をポケットに入れてはいけません。

転んだり、ぶつかりあったはずみで発火してヤケドをするなど、思いもよらぬ事故につながります。

### ⑪ 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対してはいけません。



使用法・警告・  
注意を守ろう!

公益財団法人日本煙火協会  
[www.hanabi-joa.jp](http://www.hanabi-joa.jp)